

巻頭言

第 59 回日本高気圧潜水医学会学術総会

学会長 三浦邦久

第 59 回日本高気圧潜水医学会学術総会（JUHMS）を令和 7 年 6 月 27 日（金）～6 月 28 日（土）に東京都墨田区のすみだ保健子育て総合センター（新保健施設等複合施設）で開催します。

第 59 回日本高気圧潜水医学会学術総会，JUHMS は日本高気圧環境・潜水医学会と日本臨床高気圧酸素・潜水医学会という日本の高気圧酸素治療と潜水医学をリードする 2 団体が合併し，2024 年 4 月には会員数約 1,200 名の日本で最も大きな高気圧潜水医学の学会として新たにスタートしていますが，これまで別々に歩んできた 2 つの団体が，共通の目的を追求し，互いの専門知識を結集することで，日本の高気圧医学と潜水医学に明るい未来が広がることを期待しています。そのような意味で，今回の学術総会も新学会としてのスタート 2 年目を飾る重要なイベントと考え，今回学術総会のテーマを「連携」とさせて頂きました。

今回，病院前救護の水難救助について各機関（海上保安庁，東京消防庁，警視庁，海上自衛隊）と医療機関が連携して如何に高気圧酸素療法に結びつけるかをワークショップ形式で討議したいと思います。

また，日本高気圧潜水医学会各地方会にお願いして各地方会の現状と課題を発表して頂き，学会員と今後の日本高気圧潜水医学会の展望を議論する場を提供する予定です。

また，本学術総会に多くの方に参加して頂き，会場に来れない方に対してはオンデマンドを提供する予定です。